

2026 年 10 月 4 日

起震車による震度 7 体験と防災講話

林 但

10 月 4 日に竹川自治会と武いこいの会町内会合同の表記がありました。場所は竹川自治会広場 & 自治会館です。1 週間前に武山小学校で防災訓練を行ったばかりの両自治会・町内会は隣同士であり、連携を深めるため、起震車体験の希望が多く抽選のためなかなかできないのが実情の様である。当日の内容は、オリエンテーションの後、2 つのグループに分かれ起震車による震度 7 の揺れ体験と横須賀消防局南支署西分署の方による防災講話である。参加の方は幼児から高齢者まで 70 名ほどで時間も約 1 時間であったが、**貴重な震度 7 の揺れ体験と有益な防災講話**であった。また、町内会長から 18 日は健民運動会みんなで参加し連携も深めましょうと呼びかけ頂きました。

<防災講話のポイント> 台風 25 号による長井地区で亡くなられた方 3 名の話から・・

- ① 自助と共助の大切さ、「まずは自分の身を守れ！」
- ② 食料品以前は 3 日、今は 7 日分の確保
- ③ 非常持ち出し袋の準備(スリッパ、懐中電灯、笛も)
- ④ 避難場所の確認、火災は風向きによって変わることも・・
- ⑤ 普段からの顔が見える関係が大事
- ⑥ 防災無線は聞こえにくいことも、横須賀 LINE に登録も

<参加の方の声>

- ・怖かった、頭を守り低い姿勢でいることの重要さ
- ・何もできない
- ・貴重な体験だった
- ・普段からの隣人などとの連携の大切さに気づいた。

